

## 秋のおかだいらは…



▲縄文服コンテストは力作ぞろい。石斧を右手にかかっているのは金賞の大谷学区子ども会育成連合会

さる10月21日（日）、陸平貝塚で第21回陸平縄文ムラまつりが開催されました。昨年は台風により中止となりましたが、今年は天候にも恵まれ陸平貝塚はたくさんの人でにぎわいました。

今回は昨年予定していた縄文服コンテストがおこなわれたのをはじめ、ステージでは安中小学校の参加、縄文太鼓、陸平音頭、おはやし、コーラス、俚謡コンテスト、葦木ヒロカ縄文ライブ、会場内では縄文・民俗などの各種体験コーナーや模擬店などがありました。

縄文服コンテストは縄文ムラまつりを盛り上げようと参加団体がオリジナルの縄文服を身にまとい、来場者の皆さんに投票をしてもらいました。縄文服は昨年より用意していた団体も多く、さらに安中小学校は児童の皆さんが自分で作った縄文服を着て参加してくれました。また木原小学校や大谷小学校、美浦幼稚園でも縄文服を作ってまつりを盛り上げてくれました。

昨年は雨で文化財センターでのライブとなった葦木ヒロカさんには、再び陸平貝塚特設野外ステージで歌を披露していただきました。多くの方々に支えられて陸平縄文ムラまつりも21回目を迎えることができました。

来年もお楽しみに！



▲火をおこしてま〜す



▲縄文服でもまつりをPR

# 第21回

縄文服を中心に…

# 陸平縄文ムラまつり



▲オープニングは安中小の縄文太鼓



▲的まで届いたかな。吹き矢



▲縄文時代ならイノシシ汁？銀賞の安中ボランティア



▲的を狙って…



▲今年も黒耀石のふるさとから  
素敵な歌を届けてくれました



▲紙を裂いて織った縄文服。銀賞の結(ゆい)



▲陸平の秋を描いた縄文服



▲とにかく安中小をPR！してまーす



▲筑波大学の学生も参加しました

**俚謡コンテスト入賞作品**

**小学生の部**  
みんななかよく 安中音頭 おどりつられる すすきのほ 浅野 瑞季さん

**中学生の部**  
澄んだ宇宙の みらいのことは 誰も知らない 物語り 野口 莉名さん

**陸平賞**

実り豊かに 黄金の穂先 刈れば案山子が 浮かれだす 小田中 準一さん

**日和吟社賞**

美浦の嫁御は 亭主の調教 手綱さばきが 堂に入る 飯島 和夫さん



▲前も後ろも見てネ！



▲ようこそ陸平へ。美味しいクッキーはいかが



▲自分で作った縄文服を着てまつりに参加した安中小。6年生はお手製の縄文土器を披露

# 「美浦かるた」で知るみほの文化財

今回の札は

「き」

## 木原城 歴史が残る お堀あと

木原城は今から約450年前の戦国時代に江戸崎城(稲敷市の江戸崎小学校や商店街がある地域)の北を守るために築かれた城です。江戸崎城の城主は土岐原氏という美濃国(岐阜県)の土岐氏の一族で、その家臣である近藤氏が木原城の城主でした。

城の姿を現在残っている土塁(土手状の高まり)や堀などから探ってみましょう。

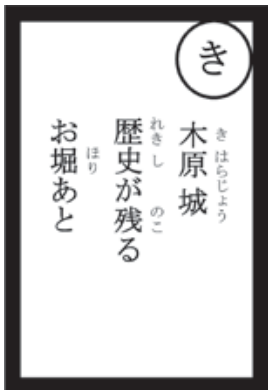
木原城の中心は現在の城山公園内にあたるエリア(詰曲輪)になります。城の外側は木原小学校を含め永巖寺周辺まで広がっています。城山公園の出入口は狭く、車が1台通れる程の幅でその両側は高い土の壁がせまっています。そこは虎口と呼ばれ出入口以外は詰曲輪をぐるりと土塁で取り囲み、土塁の脇には大きな堀があります。城山公園と木原小学校をつなぐ道の両側は現在畑として利用されていますが、ここは二曲輪と呼ばれるエリアです。二曲輪と

木原小学校との境にも土塁と堀が築かれ、やはり出入口部分の虎口は狭い造りです。

二曲輪の外側は三曲輪で木原小学校から美浦村役場方面にまっすぐ向かうと永巖寺の裏手から続く土塁と堀があります。木原城は詰曲輪から三曲輪までに三重の土塁と堀が巡る構造になっているのです。

時は戦国の世。木原城は敵を攻撃しやすいように、また簡単に敵が攻めてこられないように様々な工夫が凝らして築かれています。狭い出入り口の虎口やわざと曲げて造った通路など一度に大勢が侵入できないようになっています。大きな堀の底は人が一人歩ける程度の幅しかなく深さも10mを超え、その壁も急斜面に造り簡単には登ることができません。高い土塁も二曲輪から詰曲輪が見えない構造になっています。さらに霞ヶ浦方面から簡単に攻めてこられないように考えて、入り組んだ街並

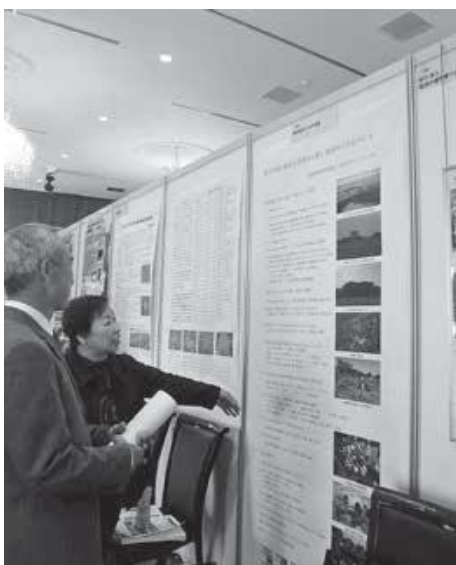
みをつくっています。まだまだ城の造りには秘密がたくさん隠されています。このような大規模な施設はすべて当時の人びとが人力でつくったものです。すごいですね。木原城は現在の私たちも見ることが出来る状態に残されている貴重な城です。まさに「城は土から成る」。



美浦かるたは美浦村女性行政推進協議会が作成した美浦村の魅力を紹介しているかるたです。

## 世界湖沼会議 サテライトつちうらに参加!

さる10月13日(土)、23年ぶりに霞ヶ浦での開催となった第17回世界湖沼会議(10月15日~19日)の関連イベント「サテライトつちうら」に陸平をヨイシヨする会が参加しました。陸平をヨイシヨする会は「陸平や霞ヶ浦をよいものにして未来に贈ろう」と活動が続けています。世界湖沼会議は湖沼や湖沼流域におけるさまざまな課題について話し合われ、「サテライトつちうら」では霞ヶ浦や流域の環境保全に関わる地域活動が講演やポスター等で紹介されました。陸平をヨイシヨする会は陸平貝塚での活動を中心に美浦村の取り組みをポスターで紹介しました。また、翌14日(日)は会議に参加する海外からの研究者が陸平貝塚を見学し、中島村長も美浦村をPRしました。



▲見学者に説明をしている様子

# 陸平貝塚公園内の立入禁止区域について(注意)

陸平貝塚公園内でイノシシの足跡等が確認されたため、公園内の一部にイノシシ捕獲のための「わな」を設置しました。

地図に示した斜線範囲内の立入禁止区域には、大変危険ですので立ち入らないようお願いいたします。

わなは有害鳥獣捕獲隊により外から見えないよう地中に複数設置してあります。

特に、やまいも掘りの方、タケノコや野草採りの方、ポケモンGOをされている方、ペット連れの方(放し飼い厳禁)はご注意ください。

なお、陸平貝塚公園以外の安中台地の山林にも、わなを仕掛けていますので(注意看板あり)ご注意ください。



## ミニ門松作り (要申込)

自分で作った門松で  
新しい年をむかえましょう

- ◆日時 12月27日(木)
- ◆時間 午前9時30分～12時
- ◆場所 文化財センター
- ◆人数 10名
- ◆体験料 500円
- ◆申込み 文化財センター  
☎886-0291

## 第24回 梅朝基礎落語

寒さも笑いで心をあたためよう!

- ◆日時 12月2日(日)
- ◆時間 午後1時30分から
- ◆会場 美浦村文化財センター
- ◆出演 好文亭梅朝さん
- ◆演目 「水分子の嫁入り」「足は何本」「寝床」(予定)

梅朝さんの創作科学落語二席に古典の名作!  
ぜひご来場ください!  
当日、直接会場にお越しください。

陸平にイノシシがいるなんてビックリ!  
わなをしかけているので注意しよう!

春から陸平でつくっているイ工は、おまつりの時にみんなに見てもらったけど、これから屋根を葺く作業にはいります。見に来てネ!

### 陸平貝塚公園までの交通アクセス

**【車】 by car**  
常磐自動車道「桜土浦IC」より  
国道125号バイパスで約40分  
圏央道「稲敷」より15分

**【バス】 by bus**  
JR土浦駅より西口①バスのりば  
木原經由江戸崎行き  
「谷津入」下車 タクシーで約5分  
または「大谷」下車 3.5km